



五穀豊穣、商売繁盛、家内安全を祈念して、大館神明社祭典が行われ、各町内の曳山車16台と子どもみこし11台が市内を巡行しました。

雨に見舞われることが多いため「雨祭り」とも言われる神明社の祭典。初日こそ時折雨が降りましたが、2日目は晴天に恵まれました。

各山車は笛や鐘、太鼓で奏でる大館囃子の軽快なリズムとフイヤカサッサー、ヨーイヨーイの掛け声とともに市内を練り歩きました。

本祭の11日には、大町会場で「山車見世」やフィナーしを飾る「祭典祝い水」が行われ、詰め掛けた見物客からは拍手と歓声が上がっていました。

※山車は、「通常だし」と読みますが、大館では「やま」と呼んでいます。

大館神明社祭典

(9月10日、11日)



子どもみこしも元気に出発



力強く田乃坂を駆け上がる

全講による囃子の共演



素晴らしい演奏でした

第28回秋田マーチングフェスティバル大館大会が樹海体育館で行われ、出場者は日頃練習を重ねてきた演技や演奏を披露しました。

この大会は東北大会の県予選を兼ねていて、県内の小学生チームから一般チームまで、11団体が出場。全日本小学校バンドフェスティバルには、有浦、長木、西館小学校が、マーチングバンド・パトントフリング東北大会には扇田、成章・南小学校が出場することになりました。

マーチングフェスティバル

(9月18日)

下水道の知識を深める

(9月17日)

いとく大館ショッピングセンターで下水道展が開かれ、500人を超える方々が訪れました。

この下水道展は、下水道の働きや仕組みを広く市民に知ってもらおうと毎年開催しているもので、今年で19回目。

来場者は、分かりやすく解説された下水道の仕組みのパネルなどを見たり、相談コーナーでいろいろな質問をして、普段あまり意識することの無い下水道の知識に触れていました。



たくさんの方でにぎわいました

交通安全を願って

(9月21日)

秋の全国交通安全運動の初日に合わせ、交通安全を願う車両パレードが行われました。

出発式と交通安全功労者の表彰を行ったあとに、パレードが出発。パトカーを先頭に軽トラック21台が、「交通安全」や「飲酒運転追放」などののぼり旗をなびかせて、ドライバーや歩行者に注意を呼び掛けました。



無事故、無違反に努めましょう